

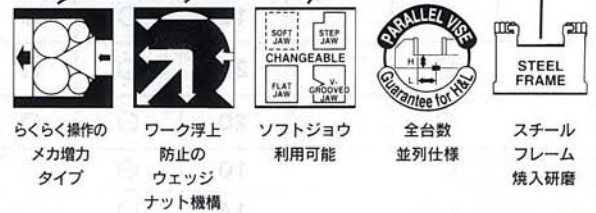
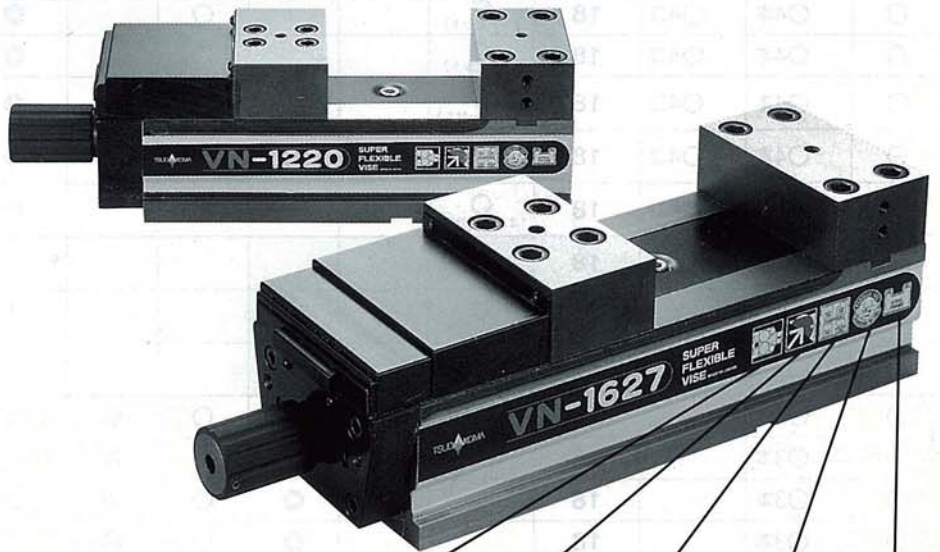
加工フィールドが求め続けた究極のマシンバイス

SUPER FLEXIBLE VISE

VNシリーズ

- VN-1220
- VN-1627
- VN-1635
- VN-2032

1937年に初めてマシンバイスの製造を開始以来、ツダコマのバイスは様々なフィールドで、加工のプロ達に愛用されてきました。彼らが常に求めてきた、「より正確に、より速く、より楽に」その永遠のテーマをつきつめたツダコマ60年の技術の集大成それが、VNシリーズです。



素材と機構のコンビネーションこそ、理想の精度を実現。

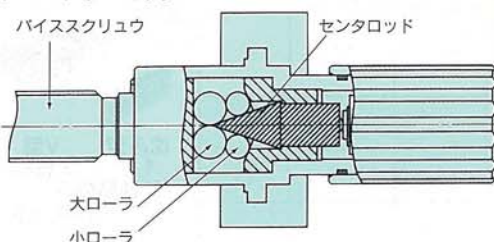
安心の正体

テレスコパ標準装備で、切り粉をシャットアウト

らくらく操作の正体

新メカ増力機構の採用

ハンドルの回転により、センタロッドが移動、小ローラ、大ローラを介して増幅された力が口金に伝わり、安定した強力な締付け力が得られます。また、必要回転トルクが小さく、より小径ハンドルでご利用いただけます。メカ増力方式なのでメンテナンスフリーです。



生口金(オプション)を成形して、複雑形状ワークをしっかり把握。

高精度の正体

ウェッジナット機構とスチール製フレームのマッチング

1. バイススクリュウに組み込まれたウェッジナットが、口金の締付け力に比例して口金を下方向へ引き込み、ワークの浮き上がり防止に効果を発揮します。
2. 焼入スチールフレーム (材質S45C 硬度HRC55以上) が、口金締付け時のフレームの反り現象を最小限にし、ワークの平行度、直角出しを容易にします。

(VN2032はFCD600)

